

あい・愛だより

編集・発行 名護市企画総務部総務課 地域協働課

☆男女共同参画計画

沖縄県名護市港1-1-1

17号

☆子育て支援

Tel (0980) 53-1212 (内線215)

男女共同参画週間(6/23~6/29)を終えて

名護市では週間中男女共同参画に関する一行詩(標語)の募集、表彰、講演会、女性史展示、ジェンダーチェックアンケートなど実施しました。

一男女共同参画に関する一行詩(標語)は6名の方が受賞されました。

名護市では、この週間の趣旨を伝える一行詩(標語)を5月6日から21日の間募集し、応募総数334点の中から審査の結果以下の6作品が選ばれました。

一般の部

最優秀作品「誰かではなく 私が変われば 社会は変わる」 荒井進太郎 名護高等学校

優秀作品 「役割分担 家庭の輪 広がる共同参画の輪」 古堅倫子

優秀作品 「すべての人が「自分」を生かすことのできる「可能」な社会へ」

松川由実 名護商工高校

小中学生の部

最優秀作品「手をつなぎ 男女で作る 社会の和」

大城 舞 久志中学校

優秀作品 「古い考えきりかえよう 男女仲良く支え合い」

比嘉美波 久志中学校

優秀作品 「うれシーサー 男女仲良い沖縄人(うちなんちゅ)みんなの心は上等さあ〜！」

前田麻緒佳 久志中学校

講演会の報告

～ひと(女)とひと(男)ともに輝いて～

去る6月26日(土)午後2時より名護市国際交流会館において嘉数 啓氏(公立大学法人名桜大学理事長)を講師に、講演会を実施しました。

男女共同参画社会とは、男性も女性も、お年寄りも若者も、家庭・地域・職場のあらゆるところで、互いに助け合いながら個性と能力を発揮でき、心豊かに、いきいき、のびのびと暮らせる社会です。そんな社会を築いていくために、私たちにできることは？今回の講演会では、企業経営者、働く女性、労働組合代表者とともに、誰もがいきいきと輝ける社会を実現するための方策を探ります。

1. 今年は平成11年6月に「男女共同参画社会基本法」が公布・施行され、10年目の節目になります。
2. 10年間の成果は？すべてに指標で、前進が見られる。特に審議会委員、衆議院議員、参議院議員、大臣、弁護士等での女性の進出が著しい。大学進学4割強(男性5割)しかし外国と比較するとまだまだ日本の女性の社会進出割合は低い。ジェンダー・エンパワーメント指数(GEM)は測定可能な108か国中58位である。



3.家事の分担9割以上が「妻が中心」で、共稼ぎでも 平等に分担しているのは2割。

仕事と家事・育児・介護などとの 両立をどうするか？

4. 男女性別役割分担意識について内閣が実施した調査では、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」といった考え方について、女性は賛成、反対がほぼ同数。

5. 女性の起業家が増加。

6. 高まる地域活動への参加意欲。

7. 単身世帯やひとり親世帯の増加など家族をめぐる変化、未婚・離婚の増加(13%)
女性がより生活困難に陥りやすい状況にある。

8. 仕事と生活の調和(ワークライフバランス)の実現

9. 女性のライフステージに応じた働き方の希望と現実、子どもが中学生以上では
女性の9割以上が働くこと(主にパート)を希望する。子どもの年齢が上がるとともにフルタイムを希望。

10. 高齢社会での男女の役割国民の5人に1人が65歳以上、その6割は女性。

85歳以上では7割強が女性。他方、単身男性の地域における孤立が深刻化している。

…「チャリンコ」&「パンプキンパイ」でまちおこし!…

嘉数先生は「沖縄の将来は明るい、観光業は進展する要素があり、それには人材育成を進める必要がある」と話され、続けて先生が皆さんに提案されたのが「チャリ(自転車)タウン構想」と「コーヒー&パンプキンパイ(かぼちゃ)」の起業興し、車に通勤手当を出すより、チャリ(自転車)にエコ助成金を支給する構想は非常にみんなの興味を引いた。

自転車は、そのクリーン性から世界的に利用促進が進められており、日本でも国土交通省が「自転車活用のまちづくり」の推進を図っているなど、まさに「エコライフ」に相応しい乗り物だからです。誰でも出来そうで環境にやさしい自転車の製作を工業高校生との協働で、女性起業家はコーヒーとかぼちゃを農業生産者との協働で商品化する。

自転車を「まちおこし」に利用し自然を満喫しながら、走行途中ホット一息、ステーションでの「コーヒー&パンプキンパイ」ブレイクできる名護のまちはいかが!!

お知らせ

～豊かな人生を送るために～講演会・講座を実施します。

実施趣旨:会員の資質の向上と親睦を目的とする

企画内容:講話、瞑想の実技をとおり、自己啓発と精神面の自立を深める

演 題:自己確立のための講座 & 認知行動療法の基礎講座

講 師:稲葉耶季氏(元琉球大学教授)・国場多津子(介護老人福祉施設かりゆしめ村副施設長)

参加対象者:一般市民、関心のある方どなたでも

開催予定:9月~2月

開催場所:名護市国際交流会館

託 児 有:無料・要連絡



名護市企画総務部総務課 地域協働係
お問い合わせは… TEL/53-1212(内線215) 担当/宮城
TEL/53-5428(内線240) 担当/大城

